

## 木島平村の遺跡分布

番号	名称	所在地・地目等	遺跡概要	時期・遺物
1	北和栗遺跡	大字穂高 畑地 散布地	城山(863.7m)の西麓、烏川・曾根川沖積地に接する谷状地に立地する。	縄文、弥生 石鏃・大型蛤刃石斧・有孔石剣
2	和栗古墳	大字穂高字岩下 137 (和栗)畑地 長 3.7 幅 1.5 高 0.8m	和栗集落は城山の西麓に南北に細長く密集する。古墳は集落内東の傾斜地にあり、封土は既になく合掌式の石室のみが露出して存在する。	直刀 4、勾玉・管玉・切子玉・石鏃・馬鐸・土師器・須恵器
3	野畔遺跡	大字穂高字野畔 3360 外(和栗)散布地 5000 m <sup>2</sup> (一部破壊)	和栗集落西方残丘微高地北端に位置する(a地点)。和栗集落の北側にも遺物が認められる(b地点)。aとbは烏川をはさんで相対する。	縄文中土器・打製石斧・大型蛤刃石斧・弥生式土器(後期箱清水式)・縄文早期
4	三枚原遺跡	大字穂高字三枚原 855,856 外(稲荷) 7000 m <sup>2</sup> 畑地・墓地	稲荷集落南側、馬曲川扇状地北縁の扇中部に立地する。急斜な扇状地が一旦緩やかになった部分にあり、南方の小原遺跡まで続く。北側は烏川の浸食により比高差 5m ほどの低地を形成し、稲荷集落と水田になっている。	押型文・表裏縄文、前期有尾式・南大原式(中期初頭、後期前葉)(後期箱清水式)、削器・搔器・穀摺石・凹石・石皿・磨石、弥生式土器、土師器
5	稲荷境遺跡	大字穂高字稲荷境 下高井農林高校敷地 ほか畑地	馬曲川扇状地扇端ながら小高い中村丘陵東側に存在する。丘陵には中村集落があり、西側は樽川を挟み飯山盆地と接する。広範囲に及ぶ遺跡である。	縄文中期、後期土器(堀ノ内様式、加曾利B式)、土偶・土製品・土師器・須恵器・磨製石斧・石鏃・凹石、中世大量古銭 敷石住居址
6	平塚遺跡	大字往郷字平塚 散布地 畑	独立丘陵(塚)のなかで最も平坦なのが平塚。ほぼ円形で直径約 150m。表面積は塚群で最大の 17,000 m <sup>2</sup> 。周辺水田との比高差は約 20~25m。平塚の北麓は道路と人家で遮断されている。平成 7 年度に一部を記録保存発掘。	竪穴住居址・弥生土器・土師器・茶臼・緑釉灰釉陶器
7	朝日ゴウロ	大字往郷字仲田 923 ーロ 古墳 150 m <sup>2</sup>	村体育館の南側、馬曲川扇状地扇端の水田地帯の中にあり、墳丘の南方には大塚、西方には平塚がある。	直刀 3 鏢 1 鉄鏃 2
8	大塚遺跡	大字往郷字大塚	村内最大の独立丘(塚)で、四方とも急峻である。塚の表面積は 9,800 m <sup>2</sup> 。遺跡は丘陵及び丘陵の周辺水田である。塚周囲の耕地整理の際、須恵器が多く散見された。	縄文時代後期の土器 磨製石斧 石鏃
9	根塚遺跡	大字往郷字根塚	独立丘根塚の範囲は東西 105m、南北 58m、表面積は 3,500 m <sup>2</sup> 。大塚・平塚とともに飯山盆地が一望できる。H 8 年から 1 2 年まで発掘調査。出土遺物 362 点は県宝に指定されている。	住居址・縄文土器・弥生土器(箱清水式)・土師器・須恵器・陶器・鉄製品・鉄剣・勾玉・管玉・ガラス小玉
10	10-1 北鴨遺跡 10-2 小原遺跡	大字穂高北鴨 散布地 畑	北鴨遺跡は北鴨集落に位置するとされるが、小原遺跡と同一である可能性が大きい。小原遺跡は鬼の釜古墳の東方約 200m 隔てた緩傾斜地にある。	縄文中期土器・打製石斧・磨製石斧・石鏃・石皿
11	鬼の釜古墳	大字往郷字大道端 107 135 m <sup>2</sup> 墓地 と隣接	南鴨集落の東側、馬曲川扇状地扇中部に位置する。 石柳露呈	
12	山崎遺跡	大字穂高字山崎(内山) 散布地 畑	内山集落の南側、馬曲川扇状地扇中部に位置する。出土遺物の一部は内山区集会場にある。	縄文中期後葉土器

13	梨ノ木遺跡	大字往郷字梨ノ木 2010 散布地	馬曲川扇状地と樽川扇状地の接する扇端部、中島集落の西側に位置し、現在は水田となっている。	弥生式土器（後期）大型蛤刃石斧
14	計見小路遺跡	大字往郷字小路 散布地 3500 m <sup>2</sup> 水田	樽川扇状地と馬曲川扇状地が複合する位置にある。水田化によって破壊された所が多い。	縄文土器（中期後葉 晩期前葉）・石鏃・石皿・打製石斧・大型蛤刃石斧
15	カマバ遺跡	大字上木島（中町） 散布地	中町集落の北方樽川近辺に位置する。	縄文土器（中期後葉）・土師器・須恵器
16	西町遺跡	大字上木島 1045 外（西町）散布地 畑	樽川扇状地西縁、高社山麓の接合地帯に位置する。比較的緩傾斜だが、北側は急斜面に移行する。	縄文土器（前期）・石鏃・打製石斧・搔器
17	中町遺跡	大字上木島（中町） 散布地 宅地 畑	中町集落内の火の見櫓前面の緩斜面を示す地点に位置する。	縄文土器（中期後葉）
18	高山遺跡	大字上木島 1263（西町）散布地 畑	樽川扇状地の西縁部、虚空蔵山の山麓中腹部に位置する。	縄文土器（早期押型文、中期初頭）・打製石斧・搔器・敲石・台石 縄文早期住居址
19	立町遺跡	大字上木島（西町） 散布地	西町小路遺跡の東方に位置する。	縄文土器（中期後葉）・打製石斧
20	西町小路遺跡	大字上木島（西町） 散布地	中町集落の南側に位置する。	石鏃
21	与助沢遺跡	大字上木島（柳久保） 散布地 畑 水田	柳久保集落の背後、樽川扇状地に接する一段高い高社山北麓に位置する。	縄文土器・石冠・石鏃
22	八丁原遺跡	大字往郷（坂口） 散布地 畑	計見山の東山麓で標高 700mの台地上にある。	縄文土器（中期中後葉）
23	四之宮遺跡	大字往郷（四之宮） 散布地 原野	地蔵山南麓、樽川の谷に向い舌状に延びる台地の南端に位置する。	縄文土器（中期後葉） 石棒
24	蟹沢遺跡	大字穂高（北鴨） 水田 畑	北鴨集落の北側、馬曲川扇状地扇央部に位置する。	平安住居址 16 土師器・須恵器
25	犬飼城跡	大字穂高字内山	飯山市瑞穂との境界上、城山山頂から南西の尾根にかけての標高 860m付近に位置する。内山山組合所有。	土塁、堀切、曲輪
26	平沢城跡	大字往郷 6003-1	馬曲川左岸、平沢集落の背後の山、標高 840m付近に位置する。平沢生産森林組合所有。	土塁、堀切、曲輪
27	日向城跡	大字往郷 6819-26	毛見城・計見城とも。城蔵山南西の尾根の先端部、標高 610m 付近に位置する。中島保全会所有	土塁、堀切、曲輪
28	部谷沢城跡	大字往郷部谷沢	樽川右岸の山尾根の末端、標高 550m 付近に位置する。部谷沢区ほか個人所有。	土塁、堀切、曲輪